

2. わくプロ記者発表

平成16年7月6日(火) 各報道機関等へ資料提供

(記者発表資料)

資料提供(平成16年7月6日) ..
広島大学 ..
科学わくわくプロジェクト研究センター ..
問合せ先: 橋本(地域連携センター 教授) ..
TEL : (0824) 24-6135 ..
Email : wakupro@hiroshima-u.ac.jp ..

「科学わくわくプロジェクト(わくプロ)」本格稼働

広島大学がマツダ財団と連携して、子どもに科学にわくわくする機会を提供する複合的な事業「科学わくわくプロジェクト(わくプロ)」が、昨年度の試行成果を踏まえ、本年度から本格的に実施されます。

大学と財団が連携して実施する、全国的にも珍しい活動です。

URL : ..
<http://home.hiroshima-u.ac.jp/wakupro/> ..

科学わくわくプロジェクト(わくプロ)

科学塾 (高校生)

ジュニア科学塾 (中学生)

サイエンスレクチャー (中学生)

民間団体の科学体験プログラムに助成
・公民館事業
・民間団体系列

科学教育ネットワーク
(小学校の先生のための理科教育ネットワーク)

2 プロジェクトの概要

(1) サイエンスレクチャー (別紙資料1) ..

科学の楽しさ・奥深さを面白く解説します。中学生が対象です。平成16年度は、8月5日(木)に広島市こども文化科学館アポロホールで開催します。
「極低温の不思議な世界を探ろうー絶対零度と超伝導ー」をタイトルに、多重極限物性物理学の世界最先端にいる科学者が、多様な実験を通じて極低温の世界を分かりやすく説明します。(平成15年度開始) ..

(2) 科学塾、ジュニア科学塾 (別紙資料2) ..

約20人の中高生を対象に、専門分野の科学者が一つのテーマを4回連続で指導します。広島大学の施設と設備を使い大学生も参加した高度で密接な関係での指導が特徴です。中学生を対象としたジュニア科学塾と高校生を対象とした科学塾とがあります。(ジュニア科学塾は昨年度から、科学塾は今年度開始) ..

(3) 小学校理科教育情報ネットワーク (別添チラシ) ..

小学校の先生方の理科教育を支援する小学校理科教育情報ネットワークを開始しています。小学校での理科指導における実験のノウハウを提供し、情報を交換します。(今年度本格稼働) ..

(4) 科学体験事業の支援 ..

民間団体が行う科学体験事業について共同開発などの支援を開始しています。(今年度から、マツダ財団が直接実施) ..

3 わくプロの特徴

- ① 民間主体の子どもの科学教育への複合パッケージ事業 ..
- ② 民間財団と大学との連携 ..
- ③ 広島大学の学部横断的連携と参加 ..
- ④ 幼稚園から大学までの教員等による議論から生まれたプロジェクト ..

1

（別紙資料 1）

サイエンスレクチャー

1. 概要

中学生を対象に、広島大学の教授が最新の科学や技術を、実験などを通して分かりやすく紹介します。

2. 対象者

中学生

3. 特徴

- ・広島大学の教授による中学生を対象としたハイレベルな科学紹介
- ・広島市こども文化科学館も参加した共同事業
- ・実験などを通して高度な内容を分かりやすく説明

4. 平成16年度の事業

(1) 日時

平成16年8月5日（木）午後1時半から4時まで（予定）

(2) 場所

広島市こども文化科学館アポロホール

(3) 対象者と人数

中学生250人

(4) テーマ

極低温の不思議な世界を探ろう

－絶対零度と超伝導－

(5) 講師

広島大学 鈴木 孝至 教授（大学院先端物質科学研究科）

(6) 内容

多重極限物性物理学の世界最先端にいる科学者が、極低温の世界を分かりやすく説明！

- ① 絶対零度を決定しよう！
- ② 空気を液体にしてみよう！
- ③ 液体が磁石になるって本当？
- ④ 「熱力学第3法則」、「秩序・無秩序を体感しよう！」
- ⑤ 世界最先端の超伝導世界へのいざない・・・

5. 応募方法、参加者募集締め切り

氏名、住所、学校名・学年、電話・FAX番号、Eメール（あれば）と「サイエンスレクチャー参加希望」と書いて、FAX又はEメールで応募。

平成16年7月16日（金）（募集定員に達し次第締め切ります。）

(別紙資料2)

わくプロ ジュニア科学塾・科学塾

1. 概要

わくプロ(科学わくわくプロジェクト)の一環として、中学生と高校生を対象として、広島大学の教授が少人数に対して一つのテーマを継続的に教えます。

密接なふれあいを通じて、科学の松下村塾的なものをめざします。



2. 対象者

中学生(ジュニア科学塾)と高校生(科学塾)

3. 塾長: 広島大学大学院理学研究科 教授 大杉 節

4. 特徴

- ・少人数を対象(約20人の予定)
- ・継続的に実施すること(1テーマを4回連続して実施)
- ・実験なども重視した全員参加型の科学ゼミ
- ・広島大学の施設と設備を利用、大学生や中高の教員も指導に参加

5. 実施時期

- ・ジュニア科学塾:
平成16年8月26・27日(合宿), 28日, 9月4日の延べ4回開催予定
- ・科学塾:
平成16年8月17, 18, 19日, 9月11日の延べ4回開催予定

6. 実施内容

- ジュニア科学塾: テーマ: 電気の正体を探ろう!
 - * 電気ってなんだろう?
 - * 静電気、電池の電気、家庭の電気など、何が同じで、何が違うの?
 - * 電線を伝わる電気は、電線の中を何が流れているのだろうか?
 - * 何かが流れているとしたら、その流れる速さは?
 - スイッチを入れた時、長い電線の先につけた電球は直ぐに光るのだろうか?
 - * 電気の力と磁石の力の関係は? 親戚? 兄弟? それとも??
- 科学塾: テーマ: 宇宙の全て(宇宙構造、銀河、太陽系、地球、生命)の在りようを決めている6つの物理定数について
 - * 宇宙の中の存在である私たちは、なぜこの様な形で存在しているのだろうか?
 - * 神が全ての存在を決めたのだろうか?
 - * では神は、全ての存在をどの様に決めたのであろうか?
 - * 近代物理学、宇宙物理学は、宇宙全体の成り立ちが驚くべき緻密な合理性に立脚しており、6つの基本的な物理定数が宇宙の成り立ち、従ってその結果である我々の存在を理解する鍵であることを突き止めた。
 - * その6つの物理定数は何か? それは何を決めているか学習し、宇宙の神秘について考えてみよう。

7. 応募方法、参加者募集締め切り

氏名、住所、学校名・学年、電話・FAX番号、Eメール(あれば)と「ジュニア科学塾(又は科学塾)参加希望」と書いて、FAX又はEメールで応募。

ジュニア科学塾は、平成16年8月9日(月)必着。

科学塾は、平成16年7月22日(木)必着。